

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38	11	2	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	42	6	2	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	42	9		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	43	7	1	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	39	11	1	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	28	6	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	45	4	2	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43	6	2	・よく様子を話してくれる職員とそうでない方がいる。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	12	4	・面談でなくても、悩みがあると相談に乗ってもらえている
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	21	8	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	9	3	・時と場合により説明していただいている。 ・苦情をしたことも受けたこともないのでわからない。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	8	1	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	13	2	・会報やHPを定期的に見ていないので分からない。それについても詳しい説明がないので気にしていなかった。
	14 個人情報に十分注意しているか	46	5		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	39	9	3	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	36	12	3	・月に一度開催してほしい
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	41	10		
	18 事業所の支援に満足しているか	42	9		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	7	2	・庭があるのが良い。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	2		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	12	1	・玄関前が階段のみ。玄関の間口も車イスは入れない。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	27	2		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	26	3		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	20	6	・機会はないが、現状のままでよい。 ・特に希望していない。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	4		・送りの送迎職員によっては伝達が少ない方もいた。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	8		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	22	1	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	7		・他店と合同で開催されたので、単独で開いてほしい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	11		
14 個人情報に十分注意しているか	27	2			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	5	1	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	9		・行っていると思うが、定期的かは確認していない。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	28			
	18 事業所の支援に満足しているか	28			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	4		・クールダウン等ができる個別スペースがあると良い。 ・実際の支援中を見ていないが十分なのだと思う。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	5		・曜日や職員によると思う。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30	4		・今の時点では必ずしも必要ではない。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	35			・とても細かく計画してくれていると感じる。親としての思いなどきちんと対応している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	30	5		・固定化しないよう工夫して考えていると思う。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	17	3	・苦手なこと、知らない人と交流したくないと思う。 ・他の子と交流させたくない保護者さんもいると思う。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35			・たまに分からない点があるが、その時は確認している。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	2		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	4		・面談より送迎時や電話などで話すことで十分である。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	10	1	・合同イベントなどの交流があることで良い。 ・子どもの成長と共に必要性は薄くなる。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	3		・適切に対応していて感謝している。 ・何かあればきちんと対処されていると思うので、大きな問題にならないことで感謝している。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	1		・情報伝達のための配慮がなされている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	9		・手紙等で知らせてもらっている。
14 個人情報に十分注意しているか	34	1		・十分注意していると思う。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	5		・定期的に行っていることは承知している。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	6		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	33	1	1	・子どもが通所を楽しんでいて助かる。 ・曜日によって気分がある。 ・とても楽しみにしている。 ・利用日を増やしたいと言っているほど楽しみにしている。
	18 事業所の支援に満足しているか	33	2		・子どものことを理解してくれ様々な場面で支えになってくれている。 ・満足し感謝している。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け

放課後等デイサービスあんじゅ
こぶち評価表集計結果

実施期間：R2/11/1～R2/11/30

対象者：30名

回答者数：29名

回答率：96.6%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	4	0	・思いきり遊ぶには狭いと思う。 ・人数が多い時は少々狭い感じもありますがなかなかスペース確保も難しいと思います。 ・見学をしたことがない
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1	0	・療育も適切にしていると思います。 ・見学をしたことがない
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	11	0	・見学をしたことがない ・肢体の児童がいないので必要性がよくわからない
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	27	2	0	・子どもをよく観察し個別支援計画を作成している ・ニーズや課題に対し客観的かつ専門的な観点から段階的に目標へステップアップできるように作成されています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	27	2	0	・色々な活動内容が工夫している。 ・利用日数によってプログラム内容が違ってくる。 ・季節行事や時事ネタを取り入れたりと工夫されています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	18	6	・放課後デイではできないと思う。 ・聞いたことがないので今後交流があるといいですね。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	1	0	・上限管理の説明など詳しく説明されている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	1	0	・日々当日の様子やできるようになった事、今後の課題について共有していただいています。 ・毎回帰りにその日の様子を伝えてられています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	3	1	・定期的に面談を行っている。 ・デイサービスの活動は伝えてくださっていますが助言は特になかったと思います。 ・相談事項について通所時に気にかけていただいています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	14	4	・保護者同士の関わりはあまりない ・今はコロナで密になるからできないでしょうが参加したことがないので曜日と時間があれば参加したいです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	6	0	・苦情が出た事はないが適切にやっていると思う。 ・苦情はないのでわかりませんが年に2、3回迎えの時間が間違っている事があるので悲しいなと思うことがあります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	2	0	・連絡帳やメールなどで対応できている。 ・日々通所時の様子や頑張ったこと等伝えていただいています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	5	0	・HPはあまり見ないが手紙やメールで発信している。 ・見ていないのでわかりません
14 個人情報に十分注意しているか	27	2	0	・多分していると思う。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	6	0	・新型コロナウイルス対応について、ご教示いただいております。 ・手紙でもらっている。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	5	0	・やっていると思うがわからない
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	28	1	0	・子どもはあんじゅさんが大好きです。 ・異学年の子と男女関係なく交流している。 ・とても楽しみにしています。特にイベント事(ハロウィンや芋ほり等)は非常に楽しみにしている様子です。 ・『あんじゅに行く?』と聞くと『行く』と言っています。
	18 事業所の支援に満足しているか	29	0	0	・毎日楽しく過ごしている。 ・色々な事を体験しながら過ごしてほしいと思っている。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

【あんじゅ グランディール】

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表【保護者用】

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間: R2/11/1～R2/11/30

対象者: 35名

回答者数: 32名

回答率: 91.42%

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	3	1	4	・何人程度利用しているのか知らなく、活動しているところを見たことがないため分かりません。 ・クールダウンする部屋があると良いと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	1	0	4	・不満はないです ・しっかりとサポートして頂いています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	27	2	0	3	・フラットでいいと思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	30	0	0	2	・中に入ることがないのでよくわかりません。 ・清潔な感じはします。 ・清潔です。 ・事業所内は常に清掃されており、換気、消毒がなされている。送迎車においても気遣いがされている。
適切な支援の提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	31	0	0	1	・微細運動をメインにお願いしているのですが訓練の成果か、こども園での手作業にも積極的に取り組む事が出来ました。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	29	1	0	2	・いつも活動内容を連絡ノートに細かく丁寧に書かれていて読むのをとても楽しみにしています。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	27	0	0	5	
	4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28	2	0	2	・継続していくべきことだから固定しているのだと思う。 ・自宅ではなかなか出来ない活動をしてれています。
	5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	8	7	14	・系列グループの事業所の子供たちとは交流があるようだが、外部、特に定型発達児童との交流は不明です。 ・グランディールに通うようになり、お友だちとも積極的に自分から関わる機会が増えるようになりました。
保護者への説明等	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	2	0	0	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	27	1	1	3	
	3 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	21	3	2	6	・またお願いしたいです！。
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30	2	0	0	・こども園の担任とも、子供への接し方等情報を共有して下さっています。
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	5	1	3	・今年度はコロナ予防の為、紙面でのやりとり、メールとなっている。

区分	チェック項目					ご意見
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
保護者への説明等（続き）	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	11	6	7	
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	1	0	10	
	8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1	0	1	・個々には連絡帳や口頭、メールにおいての情報伝達が行なわれている。
	9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	22	2	0	8	・各事業所でのイベント、季節行事の内容が紹介されているので子供もホームページを楽しみに閲覧している。
	10 個人情報の取扱いに十分注意されているか	29	1	0	2	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	0	0	2	
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	2	0	3	
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	29	3	0	0	・とても楽しみにしています。 ・本人がとても楽しく通ってくれているので大変助かっています。 ・送迎に来て下さる職員さんの事が大好きみたいです。
	2 事業所の支援に満足しているか	28	4	0	0	・いつもありがとうございます。 ・とても満足。 ・グランディールに通うようになってすごく成長を感じた一年でした。これからもよろしく願い致します。

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

【あんじゅ ほしがおか】 児童発達支援・放課後等デイサービス評価表【保護者用】

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間: R2/11/1~R2/11/30

対象者: 25 名

回答者数: 21 名

回答率: 84 %

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1		1	・家ではなかなか出来ない室内遊びをして頂いています。 ・確保出来ていると思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3		4	・適切だと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	13	2		6	・通所して間もないのと、本人が参加している状況を見ていないため分かりません。 ・学習と体を動かせるスペースが分かれており、黒板にも見てすぐ分かるように活動内容が書かれていると思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18			3	・清潔で整理整頓も行き届いていると思います。
適切な支援の提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1			・細かい所の支援にも気づいてくださり、作成していただけていると思います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20			1	・個別に面談をして頂いて、その時々の子どもの様子でスモールステップを提案していただいています。 ・細やかで納得できる支援内容となっています。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	20			1	・十分に行っていただいています。
	4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1		2	・漢字検定の提案や手作業等、得意な部分を伸ばして頂けるよう工夫して頂いている。
	5 児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	1	13	・コロナ禍の為、交流もない状況なのでわからないとしました。 ・交流していることを知りませんでした。 ・分かりません。
保護者への説明等	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21				・説明していただきました。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21				・面談を行い、説明していただいた。
	3 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11	2	1	7	・コロナが落ち着いたら再開して欲しいです。 ・今年はコロナで難しいかもしれませんが、機会があれば家族支援もお願いしたいです。 ・面談の際にお聞きしました。 ・どのように利用していいのかわかりません。
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	2			・いつも送迎時、忙しいながら時間を取り寄り添っていただいています。 ・連絡もすぐにくんだり、子どもの状況を共有できていると思います。
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	5		3	・もう少し回数があると助かります。 ・面談やお電話等でお話しさせていただいています。

区分	チェック項目	はい	いいえ	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等（続き）	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	4	13	・コロナ禍の為交流も今は無いようなので不明としました。 分らないです。
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			10	すぐに連絡頂き、迅速に対応して頂きました。
	8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19			2	
	9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	10	3		8	・私が知らないだけかもしれません。 ・HPは私が見れていないのですが、メールや手紙で知らせてくださいます。
	10 個人情報の取扱いに十分注意されているか	20			1	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18			3	
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			11	・利用して間もないのと、週一回土曜日の利用なので不明としました。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	19	2			・気持ちにムラの多い子なのでその時々で変わります。 ・いつも楽しく利用させて頂いています。 ・いつも楽しみにしている。休みの時も行きたいと言う位です。
	2 事業所の支援に満足しているか	19	2			・とても満足しています。

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。